

近隣ケア グループ紹介

近隣ケアグループとは、寝たきり老人、ひとり暮らし老人など、様々の不安や不自由をもちながら生活している高齢者が、地域の中で安心して暮らしてゆけることを願い、日常生活を見守ってゆこうとする近隣の人達によるボランティア活動をするグループです。ご参加いただくのはこの活動にご理解とご協力いただける方であれば老若男女を問いません。(各務原市高齢福祉課資料より)

グループ名	氏名	人数	主な活動
朝日1丁目あさつき会1班	大島 日出子	4	暑中見舞い配布・年賀状郵送
朝日2丁目あさつき会2班	山腰 恵美子	4	高齢者等への友愛訪問・ボランティアハウスはなみずきへ参加
朝日2丁目南	藤本 勝子	4	暑中見舞い配布・年賀状郵送・個々にハウスはなみずきへの参加
朝日3丁目	籠原 芳枝	6	高齢者等への声かけ訪問・ハウスはなみずきへの参加
朝日4丁目東	西部 秋江	3	高齢者等への友愛訪問・個々にハウスはなみずきへの参加
朝日4丁目西	花井 英子	5	高齢者等への友愛訪問・ハウスはなみずきへの参加
朝日5丁目東	吉村 八重子	4	75歳以上の高齢者宅訪問・独居者宅の庭の草取り奉仕・総代表
朝日5丁目西	朝井 和子	4	高齢者等への友愛訪問・代表ハウスはなみずきへの参加
大伊木東	伊藤 初子	4	高齢者等への友愛訪問・ボランティアハウスあじさいへの参加
大伊木西	笹岡 春子	4	高齢者等への友愛訪問・ハウスあじさいへの参加
大牧	福原 スガ子	7	ボランティアハウスいきいきサロン大牧への参加
計 11 グループ		49	



● 山腰 正孝さん(民生・児童委員)
(写真一番右)

剣舞・朧明流(こうめいりゅう)、履歴15年
週に一回陵南福祉センターにて仲間と練習
(写真左より友松さん、伊藤さん=共に社協役員)

● 前田 勇さん(民生・児童委員)

花を愛して数十年
地域で指導をされる傍ら「鵜沼地区市民公園植栽グループ」代表として活躍中です。
(写真・鵜沼朝日町自宅ガレージにて)



陵南支部だより

第 25 号

平成18年 7月15日発行



各務原市社会福祉協議会
陵南支部

◆平成18年度 役員紹介(敬称略)◆

役職名	氏名	備考
支部長	鈴谷 政城	
副支部長	伊藤 正勝	大伊木シニアクラブ代表(大伊木中会長)
〃	可児 幸彦	朝日町社協担当(2丁目南自治会長)
〃	板津 幸弘	大伊木区社協担当(大伊木区長、東自治会長)
〃	吉村 守雄	大牧団地自治会長
理事	大堀 勲司	民生委員児童委員(朝日町1丁目担当)
〃	山腰 正孝	〃 (朝日町2丁目北担当)
〃	前田 勇	〃 (朝日町2丁目南担当)
〃	細江 孝治	〃 (朝日町3丁目、大牧担当)
〃	友松 邦寛	〃 (朝日町4丁目西担当)
〃	福本多恵子	〃 (朝日町4丁目東担当)
〃	服部 光成	〃 (朝日町5丁目西担当)
〃	西尾 里美	〃 (朝日町5丁目東担当)
〃	三輪 好治	〃 (大伊木担当)
〃	奥田 芳良	朝日町シニアクラブ代表会長
〃	中西 巖	大牧シニアクラブ会長
福祉推進員	田中 瑞穂	福祉推進員1年目(会計担当)
〃	白石 四郎	福祉推進員1年目(書記担当)
顧問	阿部 靖弘	各務原市議会議員
〃	武藤 永治	陵南小学校長
監事評議員	柴山 守	朝日町自治会連合会会計(5丁目西自治会長)
〃	伊藤 求	大伊木区会計(大伊木副区長、西自治会長)
評議員	岩井 弘勝	陵南自治会連合会長(朝日町自治会連合会長、4丁目西自治会長)
〃	前田 照男	朝日町自治会連合会副会長(5丁目東自治会長)
〃	小嶋 立三	朝日町1丁目自治会長(朝日子ども会・女性会担当)
〃	小林 正光	朝日町2丁目自治会長(ふれあい会館・福寿神社)
〃	林 素行	朝日町3丁目自治会長(朝日公民館・シニアクラブ)
〃	福井 隆	朝日町4丁目東自治会長(朝日消防団・交通安全)
〃	伊藤 之夫	青少年育成市民会議 陵南小校区推進委員長
〃	長縄 政義	陵南体育振興会体育委員長
〃	吉川 国光	陵南小PTA副会長
〃	平澤あつ子	中央PTA代表(陵南区ブロック長)
〃	河村 京子	陵南小校区子ども会育成会長
〃	山田 富子	主任児童委員

はじめまして



社会福祉協議会
陵南支部長 鈴谷 政城

本年度、各務原市社会福祉協議会陵南支部長の大役を務めさせていただくことになりました。

福祉推進員としての経験しかございませんが、少しでも地域の皆様のお役に立つことが出来れば、と思ひ微力ながら頑張る所存です。

ところで、「社会福祉協議会」とはいったいどんな組織なんだろうといった声を耳にする事があります。

昨年度実施した「地域住民意識調査」によりますと40.6%の人は「行政機関の一部もしくは補助組織」と答えています。

社会福祉法に基づく社会福祉法人は、昭和26年に全国の都道府県、市区町村で組織され、各務原市は昭和57年 2月10日に法人登記がなされました。

当初の経緯(行政主導)から見ますと、行政機関の一部と考えられるのもあながち無理なことではないと思います、現在の事業活動の一部には行政の委託事業を受けていますが、収入の大半は社協独自の事業活動によって運営されている民間団体です。

いずれにしても、公的責務を負っている法人には変わりありません。



☆☆☆ 8月は会員募集月間です ☆☆☆

陵南支部の活動を支えるのは皆様の会費です。陵南小校区(朝日、大牧、大伊木)で集められた会費の35パーセントが市社協から交付され、陵南支部活動の貴重な財源となります。昨年一般会員(一口500円以上)の方は是非特別会員(一口1,000円以上)となってください。地域の福祉活動を支えるため、皆様の一層のご理解とご協力をお願いします。また、ご意見、ご要望などありましたら支部長・役員までご連絡ください。



平成18年度 陵南支部の主な事業計画



月	おもな事業	内 容
6	お年寄りへの友愛訪問	寝たきり、90歳以上の高齢者、65歳以上の独居者、70歳以上の高齢者のみの世帯を民生・児童委員、自治会長ほかが訪問します。
	役員研修会	支部役員、近隣ケアの方々とともに、講師を招き「福祉の現況」などについて学びます。
7	社協会員募集説明会	朝日町自治会ほかの集会の機会を捉え説明をします。
	子育て交流支援事業 (親子で学ぶ福祉)	夏休みの時期に青少年育成市民会議との共催により初歩的な福祉について学びます。
	会報「陵南支部だより」発行	(第25号) 7月15日発行
9	各務原市福祉フェスティバル	市民会館及び周辺で催されるフェスティバルに参加します。
10	陵南ふれあいフェスティバル	地域の各種団体が企画し、開催されるふれあいフェスティバルに協賛します。
11	朝日芸能音楽祭(敬老の集い)	朝日在住の高齢者の方々が毎年楽しみにしている敬老の集いに協賛します。
	各務原市福祉大会	各務原市が主催する福祉大会に参加します。
12	歳末たすけあい特別交流事業	昨年、招待者の多数から好評を得た「歳末敬老の集い」を実施します。
	大伊木町敬老の集い	毎年、冬至講にあわせて実施される敬老の集いに協賛します。
2	ジョイフル訪問	ジョイフル各務原を訪問、ふれあい交流とともに介護等の現況を学び支部活動の参考にします。
3	第2回総会	事業報告・収支決算報告の承認を受けます。
	会報「陵南支部だより」	(第26号) 3月15日発行

平成18年度 陵南支部の収支予算

収入の部			支出の部		
科 目	予 算	摘 要	科 目	予 算	摘 要
交 付 金	322	陵南支部会員の会費の35%が市社協より交付される	事 務 費	12	事務・消耗品費
ボランティアハウス	359	はなみずき・大伊木あじさいいきいきサロン大牧	共 通 事 業 費	148	友愛訪問・研修費他
会 報 発 行	112	陵南支部だより・年2回発行	ボランティアハウス	359	はなみずき他ハウス
子育て支援	10	親子で学ぶ初歩的な福祉	会 報 発 行	118	支部だより2回発行
歳末交流事業	55	歳末たすけあい・敬老の集い	子育て交流事業費	24	伊木の森にて開催
前年度繰越金	417		会費趣旨説明会	3	朝日公民館・自治会
収入合計	1,275		歳末特別事業	110	歳末敬老の集い
			その他の事業費/予備費	100/401	協賛・活動助成
			支出の合計	1,275	

ボランティアハウス はなみずき

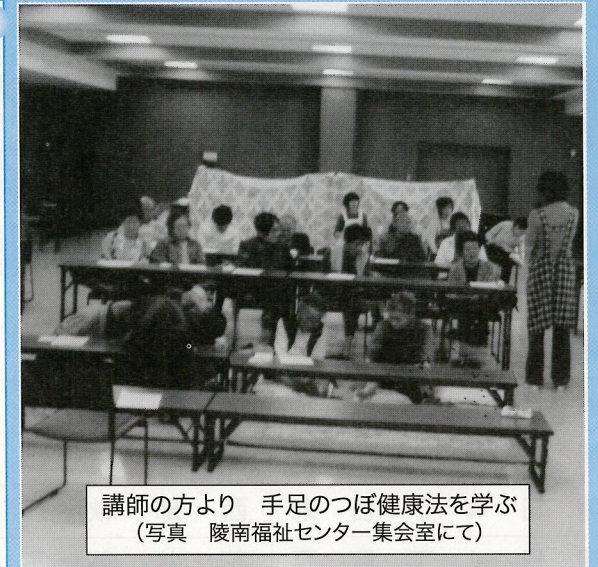
「代 表」 水野 豊子さん(朝日町2丁目)

「開催場所・日」 陵南福祉センター

毎週水曜日(1階集会室)

「登録利用者・ボランティア」
現在の数 計93名

「ハウスの目的」
高齢者とボランティアが一体となって交流を深め、お互いを理解し、楽しく思いやりのある会とする。利用者・ボランティアは地域を問わず迎えている。



講師の方より 手足のつば健康法を学ぶ
(写真 陵南福祉センター集会室にて)

＝本年度、陵南支部はボランティアハウスの開設について皆さんのご意見をお聴きして参ります＝

シニアクラブ紹介

大牧シニアクラブ

「代 表」 中西 巖さん(大牧団地)

「活 動」 毎月第1・3金曜日

「会 員 数」 25名(常時参加)

「モ ッ ト ー」 少しでも団地のためになる



(花見の宴・大牧第一公園にて)

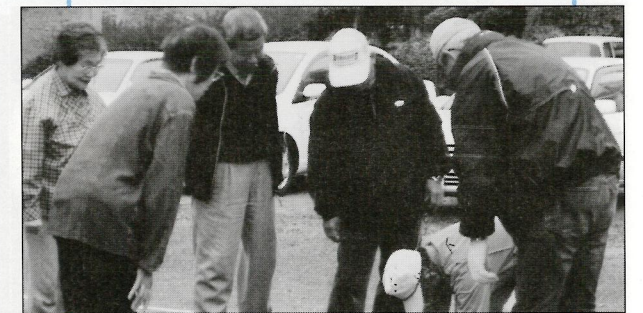
大伊木シニアクラブ

「代 表」 岡部伊作さん(大伊木シニア代表)

「活 動」 おおむね毎月

「会 員 数」 30名(常時参加)

「モ ッ ト ー」 健康・長寿・皆んな楽しく



(ベタンク練習・大伊木観音寺広場にて)

☆平成18年4月から介護予防サービスがスタートしました☆

身近なあんしん「地域包括支援センター」は高齢者の心身の健康維持、安定した暮らしを地域ぐるみで支えて行くための相談窓口です。いつまでも「自分らしい生活」を送れるように(主任)ケアマネジャー等が協力し合い、適切なサービスを提供します。

陵南小校区の地域包括支援センターかかみ野は

(各務原町4丁目健康館フェニックス内 電話058-384-8844 担当 吉田・長縄・秋田)

各務原市高齢福祉課(383-1779直通) 資料より